

各 位

会社名 Retty株式会社 代表者名
代表取締役 執行役員CEO 武田 和也
(コード：7356 東証グロース市場)
問合せ先 財務・経営企画部長 成澤 毅記
(TEL. 03-6822-4880)

通期業績予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、2023年8月13日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年11月13日の2023年9月期決算発表時に開示した2024年9月期（2023年10月1日～2024年9月30日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。また、業績予想の下方修正における経営責任を明確にするため、役員報酬の減額を実施することを併せてお知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正（2023年10月1日～2024年9月30日）

(1) 修正の内容

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,600 ～1,700	8 ～20	6 ～18	1 ～12	0円9銭 ～0円87銭
今回修正予想 (B)	1,570	△85	△90	△95	△6円38銭
増減額 (B-A)	△30 ～△130	△93 ～△105	△96 ～△108	△96 ～△107	△6円47銭 ～△7円25銭
増減率 (%)	△1.9 ～△7.7	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2023年9月期)	1,556	△524	△535	△612	△42円56銭

(2) 修正の理由

2024年9月期に関しては、飲食店支援サービスにおける特定代理店の整理が進み、有料お店会員店舗数が2024年5月以降は純増に転じ、7月速報値では月次営業黒字化が実現できた一方で、当初計画に比べて有料お店会員の新規参画の水準が限定的であったことなどにより、売上・利益共に想定を下回る見通しとなっております。主な要因は次の通りです。

- (飲食店支援サービス売上) 代理店領域において想定よりも新規参画店舗数の回復・成長が限定的であった結果、有料お店会員店舗数の純増タイミングが3ヶ月遅れていることにより、売上が計画比で減少した
- (広告コンテンツ売上) 広告コンテンツに関して、営業活動が計画対比で不振であったことや、一部の案件の後ろ倒しが発生したことにより第3四半期における売上が計画比で大幅に減少した
- (広告コンテンツ原価) 提供ソリューションが複数あり、それらの原価率が大きく異なる広告コンテンツにおいて、今期受注した案件の商品ミックスが計画策定時に想定していた商品ミックスとは異なるものとなったため、原価が計画比で増加した

修正後は、売上高1,570百万円（前事業年度比0.9%増）、営業損失85百万円（前事業年度は営業損失524百万円）、経常損失90百万円（前事業年度は経常損失535百万円）、当期純損失95百万円（前事業年度は当期純損失612百万円）となります。

なお、直近では、2024年5月以降飲食店支援サービスにおける有料お店会員店舗数は上記の通り増加しており、また7月速報値では月次営業黒字化も達成しており回復基調に入っております。今後も継続して代理店のマネジメント強化や戦略の見直しなどを徹底し、事業成長を実現していきたいと考えております。

2. 役員報酬の減額

このたびの2024年9月期通期連結業績予想の修正により通期赤字を計上する見込みとなったことを真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、以下のとおり役員報酬を減額いたします。

① 役員報酬減額の内容

代表取締役社長：報酬月額50%を減額

取締役（社外取締役を除く）：報酬月額30%を減額

② 対象期間 2024年8月より2024年9月まで（2ヶ月間）

なお、監査等委員である取締役を除く社外取締役の報酬は本適時開示前より無報酬となっております。詳細につきましては、本日開示しております「2024年9月期第3四半期決算説明資料」も併せてご参照ください。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上